

教科別採択教科書報告書

教科名 社会	分野等 歴史的分野
出版社 東京書籍	書名 新編 新しい社会 歴史
1. 学習指導要領への対応 <p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、単元を貫く探究課題が設定され主体的・対話的で深い学びの実現に向け、各章末で探究課題を解決できるよう配慮している。また、言語能力、情報活用能力、問題発見・課題解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(2) 「QRコード」を例示し、他教科との教科横断的な広がりを見ながら内容を適切に取り上げている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭と第1章で示しており、学習課題とまとめの活動を「各章・各節・各項」に配置している。導入部に図版と、章を貫く問いを設けることで、課題解決的な学習を構造化し、主体的に課題を解決しようとする態度を養うことができるよう、内容を適切に取り上げている。</p>	
2. 内容について <p>(1) 基礎・基本の定着や歴史的な見方・考え方、思考力の育成に考慮し、資料の充実を図るとともに、単元ごとに追究点を明示し、課題解決学習への配慮がなされている。</p> <p>(2) 歴史的な事象を系統的に配列し、各章の「基礎・基本のまとめ」「まとめの活動」では、学んだ知識をもとにした表現力を養うための発展的な学びがしやすい。発達段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。</p> <p>(3) 章で学ぶ内容と関わりが深い地域を題材として調査方法を例示し、身近な地域の調査と関連づけている。</p> <p>(4) 「QRコード」の映像コンテンツや「未来にアクセス」などにより、補充的・発展的な学習に配慮している。</p>	
3. 造本について <p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は、鮮明で紙質や製本も適切である。URL又はQRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB版で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。</p>	